



# 岩中だより

笠間市立岩間中学校 学校だより

合言葉：私たちの最上位目標は生徒の幸せ

2024.10.21（月）第20号

昨今の円安の影響を受け、今年度は昨年度と比べ印刷コストが大幅に増加していることを受け、笠間市では、これまでの設定より20%~30%ほど薄く印刷されるような設定に変わりました。御理解の程、どうぞよろしくお願いいたします。

## 10/15（火）後期始業式を行いました



後期始業式では、はじめに、各学年代表の皆さんが後期にがんばりたいことなどを、心を込めて発表することができました。とても立派でした。あと半年が経ち、桜が咲くころ、1年生は、2年生になって後輩ができ、2年生は、岩間中学校の最高学年生になります。そして、3年生は、それぞれが希望する新しいスタートラインに立っています。1日1日を、これまで以上に大切に過ごしてほしいです。

さて、季節は実りの秋を迎えています。学校では、生徒がこれまで頑張ってきたことが実る時です。いばらきっ子郷土検定や駅伝大会、新人戦県大会などでは、これまでの練習の成果を発揮してほしいと思います。また、11月12日には、楽しみにしている合唱祭が行われます。体育祭で培った団結の力を生かして合唱練習に取り組み、当日は魂のこもった歌声を、体育館いっばいに響かせてほしいと思います。

## 10/16（水）中央地区駅伝大会で力走！男子が県大会出場へ！



駅伝部の皆さんは、夏休みからトレーニングを続けてきました。この夏・秋は、記録的な暑さでしたが、暑さ対策・体調管理をしながら鍛え抜く姿は、とても感動的なものでした。

中央地区駅伝大会では、仲間の応援を力に変えるとともに、持てる力を全て出し切り、男子が13位、女子が32位になりました。男子は、11月7日に水戸信用金庫スタジアムで行われる県大会に出場します。おめでとうございます。県大会でもチーム一丸となり、汗と涙がしみ込んだ襦をつなぎ、ゴールを目指してほしいと思います。

## 10/15（火）2年生が「いばらきっ子郷土検定笠間市大会」に臨みました



茨城県では毎年、楽しみながら本県の伝統や文化等を学ぶことができるよう、中学2年生を対象に茨城県独自の郷土検定を実施し、子どもたちの郷土への愛着心や誇りを育てています。10月15日に「いばらきっ子郷土検定笠間市大会」が行われました。笠間市第1位になると、市の代表として、来年2月1日にザ・ヒロサワ・シティで行われる県大会への出場が決まります。結果をお楽しみに・・・

## 10/16（水）1000人合唱のビデオ撮りをしました



茨城県最大級の野外テーマパークフェスティバルである「IBARAKIDREAMLAND」が10月19・20日に笠間芸術の森公園で行われましたが、その中のイベントの一つである「1000人合唱」に、本校1・2年生がビデオ出演しました。ビデオ撮りをしたこの日は、アーティストである「WOOD WORK」の綿引さんと眞家さんが来校し、歌唱指導等をしてくださいました。「岩間中生は、元気に歌を歌え、ノリもよくて素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。世代間・校種間を越えた若者同士の交流をとおして、夢を追い求める大切さに気付くとともに、合唱の練習や出演をとおして自己表現力を高め、生き方を見つめ直す機会をつくることを目的としたこのイベントでは、声優・俳優・アーティスト、そしていばらき大使である安達勇人さんが登場し、イベントを盛り上げました。とても貴重な体験ができたと思います。

## 笠間市カーボンニュートラルアイデアコンテスト入賞者が決まりました

### 【中学生部門】

最優秀	3年2組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「リユースのすすめ」</li> <li>・生徒や先生が使っていない学用品を持ち寄る。</li> <li>・持ち寄った物を自由にもらえるようにする。</li> <li>○「STOP！電気使用の無駄づかい」</li> <li>・生徒会による節電キャンペーンなどで、節電の意識強化を図る。</li> </ul>
優秀	3年1組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「3RでPiece政策」</li> <li>・プラスチック削減 紙のストローを使う。</li> <li>・フリーマーケットなどで再利用に努める。</li> <li>・ごみの分別 リサイクル製品を使用する。</li> </ul>

笠間市は、2020年に「プラスチックごみゼロ宣言」、2021年に2050年カーボンニュートラルを目指した「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しています。笠間市の「ゼロカーボンシティ宣言」を受け、児童生徒、教職員が自分事として捉えるとともに、自校で取り組めるアイデアを出し合うことを目的として、アイデアコンテストが行われました。

テーマは、中学生部門が、「生徒会が中心となった自主的・自治的な活動など」、教職員部門が、「夏休みから始められる対策、職員室での実践など」でした。

審査の結果、中学生部門で4名、教職員部門で1名入賞しました。素晴らしい！

### 【教職員部門】

優良	教諭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「夏休み・冬休み集中型自習室」 (笠間市寺子屋シェルター)</li> <li>・休み中の児童生徒を冷暖房の効いた学校、公民館、学童等の部屋に集中的に集め、質問や学習指導をしてくれる民間の塾講師や大学生に管理を委託する。</li> </ul>
----	----	--

## 10/17（木）2年2組が台湾・科技大学の学生とオンラインで交流しました



台湾の大学とのオンライン交流を通じて国際的な視野を広げるとともに、異なる文化や言語に触れる機会を設けることで、将来グローバル社会で活躍できる人材を育成することを目指し、今回は、2年2組の生徒が、科技大学の生徒とオンラインで交流しました。2年2組の皆さんは、日本の生活のルールについて英語で発表し、その後大学生から質問を受けるなど、とても盛り上がりました。